

愛知県商店街振興組合連合会のSDGs達成のための取組・活動内容

愛知県商店街振興組合連合会では、県内各地の商店街が「地域コミュニティーの担い手」として、公共的な役割と機能を担い、各地域の安心・安全を守る社会的責任を果たすことを支援するため、各種の支援事業を毎年実施することにより、SDGsの達成を目指している。

区分	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
経済	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	(IT 活用イベント事業) 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた「新しい生活様式」に商店街が対応するために行うITを活用したイベントに対して人的・財政的支援を実施する。 (SNSを活用した個店集客促進事業) ツイッターを利用した「フォロー＆リツイートキャンペーン」や SNS や YouTube を利用した紹介動画の制作・配信を行い、お客様と個店・商店街の双方向の交流の場を確立し、新規顧客の獲得及び来街者の増加に繋げる。	毎年 2商店街以上 毎年 5商店街以上
	17 パートナーシップで目標を達成	(商店街連携支援事業) 商店街を応援する地域の学校や NPO、地域団体等の多様な主体と商店街が連携して活性化に取り組む事業を人的・財政的支援を実施する。	毎年 2商店街以上
社会	11 住み続けられるまちづくりを	(安心安全活動事業) 商店街が地域の安心・安全を守るために行う、防犯グッズ配布、地元警察と連携した防犯講座・パトロールなどの活動事業を支援する。 (その他) 愛知県安全なまちづくり推進協議会等に参画	毎年 5商店街以上
環境	6 安全な水とトイレを世界中に 13 気候変動に具体的な対策を 17 パートナーシップで目標を達成	(安全な水の普及) 商店街逸品名品テストマーケットにおいて、愛知県、名古屋市と連携して「あいちの水」「名水」を配布している。 (その他) 「ごみゼロ社会推進あいち県民会議」、「エシカル×あいち」、「あいちエコモビリティライフ推進協議会」等の活動に参画	毎年 1回

※目標は、2030年まで継続する。